

**千歳市まちづくりインタビュー
調査報告書**

令和元年 11 月

千歳市

調査概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査の対象.....	1
3 調査の方法.....	1
調査結果.....	2
1 公立千歳科学技術大学生の皆さん.....	2
2 北海道千歳リハビリテーション大学生の皆さん.....	4
3 日本航空専門学校生の皆さん.....	8
4 子育て世代の皆さん.....	10
5 中心市街地で活動している若い皆さん.....	12
6 自衛隊の皆さん.....	14
7 高齢者の皆さん.....	16
8 市外から通勤している市内企業従業員の皆さん.....	18
9 市内企業に勤務する外国人従業員の皆さん.....	20

調査概要

1 調査の目的

「千歳市第7期総合計画（令和3年度～令和12年度）」の策定にあたり、生活環境をはじめとするまちづくり全般、市政運営等に関する評価や意向を把握し、計画策定の参考とするため、平成30年に「千歳市民まちづくりアンケート」を実施しました。

本調査は、アンケートの調査結果だけでは把握しきれなかった内容（例：娯楽環境を増やしてほしい、という声が多くあったが、具体的にはどのような環境なのかについて）や深堀が必要だと考えられる内容について把握するために実施しました。

2 調査の対象

9つのグループを対象に、調査を実施しました。

調査対象		参加者人数
1	公立千歳科学技術大学	6名
2	北海道千歳リハビリテーション大学	8名
3	日本航空専門学校	9名
4	子育て世代	10名
5	中心市街地で活動している若い人	5名
6	自衛隊	7名
7	高齢者	12名
8	市外から通勤している市内企業従業員	6名
9	市内企業に勤務する外国人従業員	6名

計69名

3 調査の方法

令和元年7月から9月にかけて、1グループ60分程度、座談会形式で実施しました。

調査結果

1 公立千歳科学技術大学生の皆さん

男性 4 名、女性 2 名 計 6 名 全員市外出身で、うち 3 名が市内に居住

○千歳（買い物環境・交通環境・娯楽環境）について

- ・若者の行くところが、イオンしかない。
- ・千歳駅に、札幌にあるレンタサイクルのようなものがあれば良いと思う。
- ・小説を買える大きな本屋があると良い。
- ・大型スポーツ店があると良い。
- ・千歳はとても住みやすいと思うが、現在住んでいる場所の近くにスーパーなど食料品や日用品が買えるところがない。
- ・千歳ステーションプラザのお店は変わったりなくなったりするので、もっと充実すると良い。
- ・夜、駅前の通りがにぎわっているので、宿泊者が楽しめるように、もっと店が充実すると良い。
- ・千歳市内に居住しているので、札幌にＪＲで行くと交通費がかなりかかる。札幌まで行かなくても済むように、千歳に店があってほしい。
- ・外で活発に遊べるところがない。ラウンドワンのようなレジャー施設が欲しい。
- ・千歳市には大学が複数あるので、千歳駅の周辺にスターバックスがあれば、結構人が集まるのではないか。



○卒業後に住む場所について

（現在札幌市に居住している学生）

- ・早朝出勤がある職場であれば、札幌の実家から通うのは大変なので、千歳市内に住むと思う。
- ・社会人になると、遊びや娯楽の場が変わるかもしれないので、それによって住む場所を選ぶ。
- ・北広島市に住みたい。北広島市には、三井アウトレットパークもあるし、今後ボールパークもできる。友達も札幌に多いので、できるだけ近くに住みたい。
- ・札幌は市電、地下鉄、バス、ＪＲなどいろいろな交通網があって便利。それに比べると千歳市は不便。

（現在千歳市に居住している学生）

- ・条件があれば、千歳市内にそのまま住むことには問題ない。
- ・現在住んでいる場所でも構わない。

○千歳を売り込むにはどうしたらいいと思うか。

- ・千歳市では様々なイベントをやっている。楽しそうだな、行きたいなと思うイベントがあっても知るのが直前なので参加するのが難しいし、参加した時も参加者が少ないように感じる。ホテルに宿泊している人にも、イベントを知らせて来てもらうようにしたら良いと思う。

- ・千歳市は、空港があることが強みだと思う。今は泊まるだけになっているので、外国人の方に千歳市内で観光してもらったり、施設に足を運んでもらえるようにしていったらいいと思う。
- ・レラや千歳水族館もあるが、イベントのPRが弱いと思う。科技大では、イベントを紹介するアプリをつくることもできるので、ホテルにQRコード付きのPR媒体を置いてPRするなどしたら良いと思う。

○千歳のイベントを知った経緯や、広める方法について

- ・よさこいに出演することがきっかけで、「スカイピア & YOSAKOI 祭り」を知った。
- ・友人から青葉公園で花火大会があることを教えてもらった。
- ・スポーツセンターに貼ってあった花火大会のポスターで知った。
- ・大学のポータルサイトでも紹介されているが、文字での紹介だけだった。
- ・食堂やJR構内に、目にとまるようにポスターを貼った方がよい。
- ・大学の構内も柱が多いので、目立つように貼ってはどうか。
- ・バスを利用している学生が多いので、バスの中に掲示してはどうか。

○おすすめの食べ物やお土産などについて

- ・食べ物はおいしいと思う。千歳市で作成したお店のマップで探したりするが、写真ではお店の入りやすさが分かりにくいので、外装や店内の雰囲気分かるような紹介をしてほしい。各店のおすすめの料理も紹介してほしい。
- ・母親に、千歳市内にあるお菓子屋さん（sayu no bake）のマフィンを買ってきてほしいと言われて買いに行った。
- ・店に入って食べる場所はあるが、食べ歩きができる店が少ない。
- ・札幌の真似をして人を呼ぶということはしなくてよいと思う。

○市内の大学生が連携してできると思うことはあるか。ちなみに、北海道千歳リハビリテーション大学では、介護ロボットの開発などの意見があった（p.7 参照）。

- ・そのような話をする機会がないので、こちらに話を伝えてくれればできるのではないかな。
- ・まずは、生徒会同士の交流などから始めると良いのではないかな。
- ・市役所が、かけはしになってくれると良い。
- ・ちとせ学習チャレンジ塾、ふるさとポケット、科学の祭典など、いろいろ参加する機会はあると思うので、そのような機会を活用するのも方法の1つかもしいかな。

○まちなかで学祭をしてはどうか、という意見もあった（p.7 参照）がどうか。

- ・良いと思う。少しまちから離れているので、科技大の学祭の来場者は少ないし、科技大生でも来ない学生もいる。

○例えば、千歳市のイベントで手伝ってほしいと頼まれたら参加するか。

- ・都合が合えば参加したいが、正直、時間があればバイトを優先したいという気持ちもある。
- ・交通費やお弁当などの支給があれば、参加しやすいと思う。

2 北海道千歳リハビリテーション大学生の皆さん

男性 6 名、女性 2 名 計 8 名 全員市外出身で、市内に居住

○千歳の住み心地（買い物環境・娯楽環境）について

- ・JRも料金が高くなるので、遊べる場所や洋服屋など、千歳市内にお店があると良い。
- ・実家がある歌志内市に比べると、店が近くにあるので良い。
- ・住みやすい。洋服はサイズが大きいので札幌まで行くが、買い物も概ね市内で済ませられる。ランニングをすることが多いが、朝日町もランニングしやすい公園があるし、河川敷もあって走りやすい。気軽に運動できるところが良い。
- ・向陽台は住みやすいが、まわりに何も無いのが難点。特に、飲食店がない。
- ・札幌が近いので、「札幌と比べて」不便とを感じることもある。
- ・実家から千歳に来て、「便利だ」「街だ」と最初は思った人も、だんだん慣れてきて、不便と思うようになるのではないかなと思う。
- ・車があれば、千歳市は住みやすいと思う。
- ・大学校内でも限られたものしか売っていない。
- ・本や参考書などは、ネットで買うことが多い。
- ・レラに行くことはあまりない。三井アウトレットモールができてからは、そちらへ行くことが多い。
- ・道の駅には、場所が遠いこともあってあまり行かない。
- ・千歳市生まれの人は道の駅に行くかもしれないが、市外生まれは千歳水族館に入ったことがない人が多いと思う。



○千歳の交通環境について

- ・向陽台から千歳駅までのバス代が 200 円、千歳駅から札幌駅の往復代が 2,000 円くらいになってくるとありがたい。
- ・いいまちだと思う。帯広と比べても交通網が充実している。帯広はバスが最終 21 時台で終わる。それより遅くまであるし、まちなかにも行きやすい。
- ・交通については、バスの最終が早いのが不便。千歳駅から向陽台までのバスの最終は 22 時半。これを逃すと、タクシーとなり 2,000 円くらいかかるので、札幌から帰って来る場合は早く帰らなければならない。
- ・夏は自転車で千歳市中心部まで行くことができるが、冬は交通費がかかる。

○近くにあったらいいなと思う施設や環境について

- ・洋服を買うところがあれば、若い人からも住みやすい、と言われるかもしれない。
- ・向陽台では、ポケモンG oをしているおばあちゃんが多い。千歳市内にポケストップを増やすと良いかもしれない。
- ・足りないものとしては、図書館などの勉強するところ。まちなかには、まちライブラリーぐらいしかない。向陽台に図書館があればいいと思う。大学は土日閉まっているので、土曜日だけでも開いていると有り難い。
- ・大型スポーツ用品店があると良い。
- ・大学に来るとき、両親と日用品を買いに行ったが、ホームセンターが近くになかった。
- ・勉強ができる場所はあったら良いと思うが、スターバックスにはこだわらない。
- ・カラオケ店があったら良いと思う。
- ・住み心地は悪くないが、ラウンドワンのような身体を動かせるところがほしい。
- ・文房具を買うところが欲しい。朝日町から千歳駅の方まで行かないとない。

○卒業後に住む場所について

- ・就職が千歳市内ということは、十分考えられる。
- ・働く場所の近くに住みたい。その方が、住む条件としては優先順位が高い。
- ・できれば千歳市内に住みたい。
- ・駐車場つきで、交通の便がよく、今住んでいるところより広いところに住みたい。



○千歳市のイメージや、強みと思うことについて

- ・「千歳＝空港」のイメージしかない人も多いのではないかな。
- ・空港があることは、飛行機を利用する人にとってはとても良い点だと思うが、利用しない人にとっては、あまり「強み」とは思わない。
- ・空港から帯広など都市間バスが出ていることは便利だと思う。
- ・京極の名水のように、「水」や「千歳川」をもっとアピールしたら良いと思う。
- ・優しい人が多いと思う。
- ・卵の生産道内一ということは知らなかった。
- ・千歳にはあまり食べ物のイメージがない。
- ・千歳市のゆるキャラ「サモンくん」は知られていない（旭川市のゆるキャラ「あさっぴー」は旭川ではヒーローであり、学校の授業でも出てくる）



↑千歳市のゆるキャラ サモン君



↑旭川市のゆるキャラ あさっぴー

○千歳市の弱みについて

- ・飛行機の騒音。最初千歳に来たときは、自衛隊の音に驚いた。
- ・幹線道路沿いに住んでいるので、救急車が毎日通る。
- ・清水町では、人の騒ぎ声や怒鳴り合いがよく聞こえる。
- ・道路が二車線で走行しているのに線がない所があるので、最初は怖かった。
- ・運転が荒い人が多い気がする。

○千歳市のお土産について

- ・実家に行くことはあまりない。買うとしたら、もりもとのお菓子など。
- ・地域によっては、もりもとの店舗が地元にあるので買わない。

○千歳市内で、地域活動に参加したことはあるか。

- ・地元では、ごみ拾いや神社の祭りでお店を手伝ったりすることはあった。
- ・大学では、地域の人向けに大学が週に1回健康増進の教室を開催しているので、その手伝いをすることはある。

- どんなイベントだと参加したいと思うか、またはアイデアについて
 - ・食のイベントがあれば参加したい（大食い選手権など）。
 - ・支笏湖を活用して、トライアスロンを開催してはどうか。
 - ・いつ頃にどのようなイベントがあるのかが分かるような「イベントカレンダー」があったらいいと思う。地元の人には知っているかも知れないが、自分達は分からない。前々から分かっていたら行こうかなと思ったり、詳しい情報をネットで調べたりすることができる。
- 他の大学等との交流や連携はないか、または市内の大学生が連携してできると思うことはあるか。
 - ・他の大学との交流はなく、バイト先で若干交流がある程度である。
 - ・それぞれの学祭も規模が大きいものではなく、それぞれの場所で行うので、千歳市の中心街で、合同でやることができたらいいと思う。
 - ・科技大と連携して、介護ロボットの開発などもできるのではないか。
- 千歳市内のイベントのなどの情報をどこで知るか
 - ・大学の校内やイオンなどに貼ってあるポスター。
 - ・SNS（特にインスタグラム）。
 - ・友人からの口コミ。
 - ・一度行って印象に残ったイベントは、検索して調べることもある。
 - ・千歳市の広報やホームページは見ない。
 - ・千歳市のイベントを手伝ってと頼まれたら、手伝いたい。
 - ・ちとせ生涯学習まちづくりフェスティバル「ふるさとポケット」には、市内3つの大学等が参加しているが、参加者は限られている。あのような感じで、もっと学生主体で実施してはどうか。学生フェスのような、学生主体でのコラボ企画があれば面白いと思う。実施場所としては、グリーンベルトは利用しやすいのではないか。

3 日本航空専門学校生の皆さん

男性 6 名、女性 3 名 計 9 名 全員市外出身で、市内に居住

○千歳の住み心地（買い物環境や交通環境等）について

- ・夏は過ごしやすく、夜は風が涼しい。
- ・寮の近くに日用品を買う店が少ない。
- ・人柄が良い。まちに出たらお店もあるので住みやすい。バスを増やしてもらえれば嬉しい。バス停が近くにあると助かる。
- ・住みにくい。まちに行くまで時間がかかる。向陽台のコンビニまでは、歩いて 2 キロあり、冬は歩くと 30 分かかる。コンビニやドラッグストアまでだと 30 分かかる。冬は除雪後も雪が残っていて、歩道が歩けないこともある。
- ・静かである。地元の東京と比べると交通の便が悪い。夏は自転車を利用している。
- ・雪が少ない。まちに出ると駅前も人がいて、にぎやかに感じる。
- ・旭川と比べて気候が良い。旭川は夏暑くて、冬寒い。引っ越して来て 2 年目だが、バスの路線がまだ分からない。休日にどこか行けるところがあればいいと思う。
- ・地元である新潟県より気候が良い。向陽台は公共交通が不便。空港への直行バスがほしい。日本航空専門学校は、全国から学生が来ているので、空港を利用する人も多いと思う。また、空港でアルバイトをしている人も多いが、バスだと J R 千歳駅経由になる。夏は自転車を使っている。
- ・千歳は空が青い。飛行機がいつも飛んでいるのが好き。まちへの買い物や病院の利用が不便。病気になるると病院に 1 人で行けず、人に頼らなければならない。また、向陽台にタクシーを呼んでも、場合によっては断られることがある。近くにバスで行ける病院があればいいと思う。
- ・公共交通が不便。空港までタクシーで 2,000 円以上かかる。バス停まで 30 分歩かなければならない。時間帯によっては、バスの乗り換えが上手くいかないこともあり不便である。
- ・千歳には遊ぶ場所や、洋服を購入できるお店がないので、普段は検定のために札幌に行って、そのついでに買い物をしたり遊んだりすることが多い。



○近くにあったらいいと思う施設について

- ・大きな商業施設や洋服店、スポーツ用品店。千歳にもイオンはあるが、専門店ではないのでスポーツ用品の品揃えが少ない。
- ・体を動かし、汗をかける施設（スポーツジムやラウンドワンなど）や公園。
- ・引っ越してくる学生が多いので、家財道具が購入できるお店があったらいいと思う。
- ・授業で使う必要なもの（ヘアスプレーやストッキングなど）が、購入できるドラッグストア。コンビニでも購入できるが、値段が高い。
- ・ファストフード店が欲しい。
- ・病院が少ない。歯科医院が欲しい。
- ・大きな本屋が欲しい。資格の問題集などを購入したいときに困る。
- ・自習できるスペース。まちライブラリーはいいが、高校生もいて利用しにくいので、似たような場所が増えてほしい。（学校が休みの日は、校舎が利用できない。）
- ・気軽にみんなでご飯が食べられるチェーンの飲食店。居酒屋はあるが、未成年なので入りにくい。

- ・女子寮には自習スペースがないので、少し長居ができ、勉強ができるカフェ（スターバックスなど）が欲しい。

○千歳でアピールしたらいいと思うことやものについて

- ・川。水がきれい。釣りをしている人もいる。自分もやってみたいと思うが、ハードルが高い。
- ・人があたたかい。気候が良い。
- ・千歳駅周辺が栄えてほしいと思う。商業施設が集まったものを住宅地につくってほしい。
- ・涼しさが強みだと思うので、避暑地としてアピールしてはどうか。
- ・自然、空港、自衛隊があること。
- ・飛行機が飛んでいることは、飛行機好きには魅力的だと思う。婚姻届も飛行機雲を使っている（参考：右写真）。
- ・空の玄関口であり、物流の拠点であるということ。生鮮食品などの流通も多い。日本海と太平洋どちらにもアクセスが良く、多くの食品が集まるのが利点。海外からも多くの物や人が入ってくる。
- ・公園や建物。規模が大きくて、開放感がある。自然に囲まれ、キツネ、シカ、タヌキなどの野生の動物もいる。
- ・自然の開放感が良い。リフレッシュしたいとき、夕食後に散歩するといろいろな道がある。
- ・千歳のお菓子には千歳の物だと分かるようにしてほしい。



○実家に行っていくお土産について

- ・白い恋人、ロイズの生チョコ、マルセイバターサンド、ルタオのお菓子、ギョウジャニンニクのおかき、空港限定品、鮭とば、カニ。
- ・正直、千歳の名物を買ってきてと言われても分からない。千歳駅にお土産が買えるところがあると良いと思う。

○千歳に就職したとしたら、千歳市内に住むことは選択肢としてあるか。

ほとんどの人が千歳に住むことに問題はない、という回答だったが、「千歳で就職しても、札幌や空港にすぐ行けるように恵庭などの中間地点や、札幌近郊に住みたい」との回答もあった。

○千歳に就職しなかったとしても、千歳市内に住むことは選択肢としてあるか。

→「ある」と回答したのが6人、「ない」と回答したのが3人。

○千歳で開催されるイベントに参加したことはあるか。

- ・盆踊り。
- ・千歳神社祭。寒かったが浴衣を着たかったので、防寒対策をして参加した。開催は、友人から聞いた。

○千歳市内にある他の大学との連携はあるか。

- ・あまりない。
- ・チトセリバーシティプロジェクト、航空祭などにボランティアとして参加することが多いので、イベントの中で同じブースであったり、隣同士であれば考えられる。

4 子育て世代の皆さん

男性 5 名、女性 5 名 計 10 名 子育て関係の市民会議委員

○子育てをするうえで、良いと感じるところ・住みづらいと感じるところ・もっとこうしたらいいと思うことについて

- ・北陽小はマンモス校でこどもが多いが、通学路に信号機がない場所があり少し不安である。子育て関連のイベントは市主催、民間主催ともに多いと感じる。
- ・5年間子育て支援センターを利用した。行きやすい場所にあり、充実している。小さい子どもをもつ家族は、地価が高いからなのか、市外に家を建てる傾向にある。自分も費用が気になる。
- ・近くに子育て支援センターがあるのが良い。川などの自然や大きな公園などの遊ぶ環境が充実している。子どもと一緒に、ご飯を食べることができると思うと良い。
- ・地域性が良い。町内会、少年団、学校が連携していて良い。町内活動の充実を願っている。できるだけ「忙しい」とは言わず、町内会活動へは顔を出すようにしている。
- ・子育て支援センターの先生は話やすく、相談に乗ってくれる。道がガタガタで、ベビーカーが押しづらい道がある。北陽には盆踊りがないので、あったら良いと思う。ラジオ体操も中止になった。子育て支援センターは、日曜日も月に2回利用できるが、第2・第4日曜も開けてほしい。
- ・児童館が充実しているが、夏休みや冬休みに行くと小学生が多くて遊べない。夏は水遊びで、こどもの気を紛らわすが、冬は遊べる場所が少ない。家族でご飯を食べるところが少ない。市役所の空いているスペースなどに、何かつくことはできないか。
- ・室内で遊べる場所が少ない。「ピピちとせ」は土曜・日曜は混む。
- ・子育て支援センターは新しく良いが、ハード面ばかりが豪華でイベントが単発なのが残念。出産する場所が2か所しかないことや、市民病院は待ち時間が長いなどの背景もあって、苫小牧や北広島に人が流れていると思う。
- ・公園の東屋や遊具などが老朽化している。公園は多いが、修繕が必要な遊具が多い。長く使える遊具を設置してほしい。現在、個人的にクラウドファンディングでベンチの塗り直しをしているが、見ていると、きれいなベンチは利用されている。民間や町内会で連携して遊具の修繕などできないか。クラウドファンディングで費用を市民から募るという方法も考えられるのではないか。
- ・千歳の子育て環境は恵まれていると感じる。心が折れそうになった時に、子育てコンシェルジュの方などに助けてもらった。乳幼児がいる家庭にごみ袋の支給もある。だが逆に言うと、何もかもやり過ぎている感がある。子育てばかり優先されているように思っている人もいるので、他の福祉とのバランスも考慮すべきではないか。費用対効果や利用している人の偏りがないか分析してほしい。市内の学校の規模に差がありすぎる。小学校の交流をしてはどうか。通学路の整備がされていない。車道を横断する危険な箇所があり、信号の改善もしてくれているが、定期的な点検をしてほしい。働いていると平日のイベントに参加できない。
- ・へき地保育所が、冬になると閉鎖してしまうのは困る。同じ市民としてサービス提供を考えてほしい。学童がなく、地域の見守りはあるが、屋外での遊びには不安もある。末広小学校でアイヌの教育を取り入れているように、小規模な小学校を特認校にしたら、まちの方からも来るようになり面白いのではないか。子育て支援センターに救われた部分はある。通学路（国道部分）に子どもだけでは渡ってはいけない箇所があるので、早めに歩道を整備してほしい。ちとせっこセンター、げんきっこセンターでは、兄弟（幼児と小学生）で遊べない。児童館も団体利用のみ。道の駅は混んでいる。親子でご飯を食べられるのは、まちライブラリーぐらいである。公園でお弁当を食べられるところがあれば良い。青葉公園はランナーが多いので、小さい子どもが散歩できない。自然とふれ合って自由に遊べる場所がもっとあればと思う。



自然豊かな環境に恵まれた小規模校を指す。一定の条件を満たす希望者に、通学区域外からの通学を認める。

- ・小学生が遊べる場所が少ない。幼児と小学生と一緒に遊べる場所は「ピピちとせ」ぐらい。
 - ・恵庭では、小学校で定期的に体操教室が行われている。千歳でも開催できないか。
 - ・不妊治療で札幌の医療機関を利用したが、何時間も待つし、ＪＲで月に５回通うと交通費だけでもかなりかかる。不妊治療にかかる費用の助成など、支援に力を入れてほしい。
 - ・千歳は、転勤の人が多い。最初の半年は引きこもっていたなどの話も聞く。ちとせっこセンター、げんきっこセンターのことは知っていても、行きづらかったとのこと。子育てコンシェルジュも知られていなかったりする。先生とお母さんだけでなく、お母さん相互のつながりがあった方がよい。親同士、地域ぐるみのつながりをつくっていくことが必要。市民を巻き込んで子育て支援の根を深くしてほしい。
 - ・民間企業を活かすには、公民館やコミセンがもっと使えと良いのではないかと。コミセンは商業活動だと使えないが、市の施設を使って市民が目的を持った利益活動をすることができたり、営利団体が使えるようにならないか。民間企業の利用制約を緩めるべきだと思う。
 - ・公共施設利用料金もボランティア団体だと低い、営利団体だと高い。民間企業に対する高い料金設定を見直してほしい。東京で友人がベビーシッターを運営しているが、都が助成している。（市民に対する）民間活動もビジネスとして成り立つように支援してほしい。
- 育児休業取得後、職場復帰は難しかったか。難しかった場合はどのような要因か。また、希望していた時期よりも復帰時期が早まったり遅くなったりしたことはあるか。
- ・職場では、１人目の育休中に２人目を出産して育休を続ける人と、一度復帰してから再度、２人目の育休を取る人と、２つのタイプがある。
 - ・会社に保育所があったので、枠を確保してから復職した。夫婦が同じ職場なので良かったが、夫が他の会社だと協力が得にくいので、退職したり、予定よりも早く職場復帰したりする人もいます。
 - ・まわりに子どもを見てくれるような人がいなかったため、育休を取らざるをえなかった。
 - ・育児休業、職場復帰ともに予定通りだった。
 - ・男性の育休を広めるため、企業に助成している市もある。千歳市も促進してほしい。

札幌市には、男性従業員が７日間の育児休暇を取得すると、１企業につき３回まで、１０万円の助成をする制度がある。

○相談したいことがあるのに、相手や窓口がなくて困ったということはあるか。

- ・育休に入ると、職場に相談できず、親にも頼れず、という状況だった。忙しそうだったが、子育てコンシェルジュにお世話になった。
- ・相談できる人とできない人がいる。子育て支援センターへ行かない人もいます。悩みを抱えているが言えない方に、どのように手をさしのべていけばいいかを考える必要があるのではないかと。ちょっとしたサインを見逃さず、虐待も子どもだけでなく親を見守れば減っていくと思う。

5 中心市街地で活動している若い皆さん

男性2名、女性3名 計5名 1名千歳市出身、4名市外出身

○千歳市を開業の場、働く場として選んだきっかけは何か

- ・空き店舗を見つけたことがきっかけ。写真スタジオの経営を考えていたので、空き店舗の上の階に美容室があるのも良かった。空き店舗を見つけた後、（開業を支援してくれる）補助があるのを知った。
- ・開業するならば千歳市でしたいと考え、不動産会社から助成金の補助制度があることを聞き、対象範囲で店を探した。
- ・飛行機が好きであることが理由の1つ。千歳に住む前から、空港にも行っていた。建物重視で今の店舗を決めた。一軒家で古いところを探していた。「飛行機と建物」で決めた。
- ・子どもが多いまちというところに、可能性を感じた。若いパワーを感じる。
- ・最初に空き店舗を探して、その後に補助制度があることを知った。千歳市は比較的市街地がコンパクトで、車で移動しやすい。また、福祉関係の機関や事務所が近い。空港もありJRの本数も多いので、札幌に行きやすいのも魅力だと思う。
- ・結婚、出産と同時に夫の仕事の関係で千歳市に来た。近所の方もお店を出したら応援するよと言ってくれた。



○中心市街地の賑わいづくり（再生）に必要なことは何だと思うか

- ・千歳市は、昔は店がたくさんあったこともあり、いい場所があると思う。
- ・千歳市は自然が多い。車で10分移動すると採れたての野菜を農家さんから買うことができる。海鮮丼も食べられる。ただ、まちなかで千歳産のものをどこで食べることができるのか分からないので、空港には多くの人がいるが、まちなかにはあまり来ていない。
- ・空き店舗に新しいお店が入って、雰囲気明るくなった。（閉まりっぱなしの）シャッターが上がって、新しい店が入るとまちの印象が変わる。
- ・若さを中心部に引き寄せることが重要ではないか。イベントも、「サケのふるさと千歳水族館」もあるし、千歳＝サケというイメージがある。サケのイベントをした方が良い。
- ・まちの方からは「お店に車で横付けしたい、グリーンベルトの地下駐車場には駐めたくない」「シャッター街がさびしい」、向陽台の方からは「車で出かけるならば千歳市の中心街に行かず札幌に行く」などの声を聞く。
- ・まちライブラリーで楽しい思い出を作ってもらって、別の地域へ出て行っても千歳に戻ってきてほしい。
- ・良いお店があると思うが、伝わっていないのではないかな。

○観光客の満足度を高めるには、どのようなことが必要だと思うか

- ・北海道に旅行に来るならば写真を撮りたいという人もいる。千歳市は玄関なので、観光客もターゲットとしていきたい。
- ・子どもが参加できるような「サケ・イクラまつり」を開催してはどうか。空港にはいろいろなものがあるので、空港と競っても負けない親子でできる体験メニューなどがあると良い。
- ・農業のお手伝いをして関わると農業の良さが分かるが、接点がないと分からない。どの情報を誰に発信するのが重要。小さな集まりで顔が見える集まりだと良い。

- ・外国人観光客が楽しめるように、忍者の格好をして撮影できるなど、滞在する間に体験できることがあると良い。
- ・どこに来てもらいたいのか、まちなかのどこに案内すればよいのか分からないので、まずは来てほしいところをつくったらいいと思う。大型バスが止まる場所があるようなスケールの大きなものをつくる。
- ・子どもに来てもらえるようにすれば、おのずと家族がついてくる。

○市外からの来訪者に、もっとアピールすれば効果的だと思われる千歳市の魅力は何だと思うか。

- ・人参、白菜、アスパラなどがおいしい。地元の人には面倒くさいと言うが、畑をドライブしながら野菜を買えるのが良い。自身のお店でも千歳産の食材をなるべく使うようにしている。
- ・若さ。
- ・スケート体験ができるなど（リサイクルショップにスケート靴が並んでいてすごいと思った）。
- ・空港があり、雪が少ないことが魅力。空港内に雪遊びができるスペースがあれば良いと思う。他にも雪で遊べる場所を紹介するなど。
- ・知り合いに空港で勤務している人がいて、お客さんに「待ち時間が3時間あるのだからイベントはないか」と聞かれても、答えられないと言っていた。千歳のまちなかで時間をつぶせる場所があると良い。

○千歳市のまちづくり活動やイベントなどに参加することはあるか

- ・商工会等のイベントに参加することは多い。
- ・自身のお店が、どこにあるのと尋ねられることが多い。まだ知られていないと感じる。
- ・主婦で活動している人たちは結構いるので、そのような人たちを集めて話を聞いてみると、ヒントが見つかるかもしれない。

6 自衛隊の皆さん

男性 4 名、女性 3 名 計 7 名 全員市外出身で、市内に居住

○住んでいて良いと感じるところ、住みづらいと感じるところについて

- ・ 空港に近いのが良い。若い人は道外出身者の人が多い。列車 1 本で札幌に行くことができる。
- ・ 移動が便利。全国にいる知り合いを迎えに行くときに便利。フェリーも近い。
- ・ 空港に近いのは便利。基本的には、交通網は充実しているが、向陽台からどこかに行くときには不便に感じる。向陽台から空港まで、どこも経由せずに行ってくれるバスがあるといい。
- ・ 渋滞がなくて良い。朝の出勤時間も混雑していない。
- ・ 交通の便が良い。以前いたところ（静岡県）より買い物や病院など便利。車さえあればコンパクトにいろいろあるので良いし、郊外に出れば北海道らしい景色がある。
- ・ インターチェンジにつながる道路（真町泉沢大通）を通らないと中心地に行けない。青葉公園を迂回しないと小学校に行けないのが不便。教育委員会や体育協会によるこどものイベントは他の地域と比べてかなり多いと思う。こどもにとっては、いい経験になっていると思う。
- ・ 苫小牧まで行くとショッピングモールがあるが、千歳にも同規模のものがあるといいなと思う。まとめて買い物を済ませたいので、最近では平岡などに行く。
- ・ 千歳はこどもが多いまちなのに、こどもの靴のサイズがあまりない。
- ・ こどもがいるので、衣料品やスポーツ用品などがないと、他に行ってしまう。
- ・ 食料品と日用品以外は、市内で買わない。
- ・ 映画館がまちなかになく、空港にしかない。
- ・ 店が分散している。苫小牧や恵庭はまとまっている。ステーションプラザをもっと有効に使ってはどうか。学生にテナントを貸したり、デザイン発表の場にしたり、保育所や病後児医療施設にするなど。また、小学生未満は医療費免除など、負担軽減があれば人口増加につながると思う。
- ・ 東京のファミリーサポートセンターは 1 時間 700 円に送迎やチャイルドシート代、実費などがかかるが、自治体が半分負担してくれる。時間単位なので習い事の送迎依頼にも使える。千歳でもこのような制度を利用したい人はいるのではないだろうか。
- ・ 習い事ができる場所が少ない。児童館で課外授業を取り入れると、千歳の小学校に通わせたいという人も増えるのではないか。



○観光地としての千歳市のイメージはどうか。

- ・ 支笏湖温泉があるが、時間があれば市外に行ってしまう。
- ・ 住むにはいいが、観光地ではないと感じる。
- ・ カフェなど、軽食を食べに行くところが少ない。
- ・ アクティビティはあまりないような気がする。観光客にアピールしていない。ホテルに泊まってそのまま移動しているのではないか。名物料理もない。チップもそこまで知名度はないと思う。千歳川でカヌーなどを楽しめるようにしてはどうか。市民が行かないと観光客も行かない。向陽台は、こどもが遊ぶ場所が少ない。
- ・ 道の駅は駐車場が満車の事が多く、通過されており、もったいない。水族館の料金も少し高い。

トイレのきれいさなどでランキングに選ばれているが、施設はオシャレではない。お土産を販売している店も雑然としている。近くを流れている千歳川をもっと活用するなどしてはどうか。まちなかで流行っている店を道の駅に入れたらどうか。

- ・千歳にはいろいろあるが、アピールされていない。果物狩り、各牧場の観光メニューなど、情報が伝わっていない。北海道に旅行に来る人にも情報が入れば、千歳に来るのではないかと。親戚が来たら支笏湖は遠いので、工場見学へ行くと思う。ちょっとした空き時間（１～２時間）で行ける場所があれば良いと思う。
- ・千歳に来なければ情報が手に入らない。フェリーで移動する間に千歳の観光情報を見ない。レンタカーの店には、すすきののクーポンが多い。
- ・カフェが隣接した、加工食品の直売所があれば良いと思う。
- ・産婦人科が少ない。こどもが遊ぶ場所が少ない。屋根があって、駐車場がある、全天候型の遊び場などがあれば良いと思う。外国人も多いので、英語で交流できる場所があれば良いと思う。
- ・ＪＡＬマラソンや千歳サーモンマラニックなどで、千歳産のものを配ってみたらどうか。白老マラソンは最後に卵がもらえる。そのほか、イチゴやメロンなどが食べ放題のところもある。全国から人が集まる良い機会なので、「観光」という視点を入れてみてはどうか。
- ・航空祭の開催に合わせて、もっと大きなことをしてみてもどうか。例えば、シャトルバスは南千歳駅から会場までの運行となっており、まちなかを歩く機会がない（まちなかに呼び込めていない）ので、歩いてもらえるように千歳駅と会場の間に出店を出すなど。

○退職後に千歳市への定住の可能性はあるか、その場合の条件はあるか。

- ・北海道の割には雪が少なく、空気や水がきれいで良いが、高齢者になって車が運転できなくなるとう東京に行くかもしれない。千歳は物価が高く、病院も少ないのがマイナスポイント。
- ・こども園は両親のどちらかが休みの時は家でというルールだが、24 時間勤務明けの時もあるのでもう少し考慮してほしい。駅に保育園やスーパーがあると良いと思う。
- ・再就職を考えると、札幌。千歳は車のスピードが早い。
- ・地域で雪かきを手伝っているが、高齢者になると大変だと思う。高齢者ドライバーによる事故が心配。子育て分野のまちづくりの取組は聞くが、高齢者を対象としたまちづくりの取組はあまり聞かない。高齢者にとって、住みやすいまちづくりを進めてほしい。
- ・自分の家はスクールゾーンの近くなので除雪が早い、一本ずれると高齢者は大変だと思う。
- ・夏が涼しいのは良いが、高齢者になった時の事を考えると厳しい。仕事があるかどうかも気になる。
- ・医療面については車ができれば良いが、なくなった時を考えると不安。市民病院は朝行っても受診は午後になってしまう。コンパクトシティであることは良いと思う。
- ・千歳はいいまちだと思う。自分は色々サポートしてもらった。高齢者が多いが、不便そうには見えない。自分も地域の活動に協力している。
- ・不安に思っているのは、医療、子育て、交通インフラ。これがないと永住しない。
- ・関東では人口の争奪戦が繰り広げられている。今の千歳は、自衛隊を頼りにしているかもしれないが、今後、縮小するかもしれない。東京では中学生まで医療費無料も当たり前である。年をとっても住みたいと思わせないといけない。病院や、循環バスなどの公共交通が整備されていないといけない。
- ・向陽台に住んでいるが、バス代が高い。札幌に通う高校生などは、お母さんが交替で送迎しているところもある。向陽台に家を建てた後、こどもの通学のために恵庭に引っ越した人もいる。

7 高齢者の皆さん

男性 3 名、女性 9 名 計 12 名

○千歳の住み心地について

- ・今までで千歳が一番住みやすい(千歳のほか、上川、士別、室蘭、函館、滝川に居住経験あり)。中くらいの都市規模で、交通の便が良い。空港があり、自然が多く、温泉もある。居心地が良い。町内会のみなさんも良い。福祉サービスもバス券などあり良い。台風もこの間来たが大きな被害がなかった。天候も良いと思う。
- ・地震や台風が来ても被害が少なく割と恵まれている。町内会の老人クラブで交流できて良い。行事があるときには、老人クラブの会員が送迎してくれるが、これから先、送迎する方も高齢になっていくのでどうなるのか心配である。健康でいるために「いきいき体操」に参加しているが、来られなくなるかもしれない。交通の支援を考えてほしい。
- ・公共料金など、千歳は恵まれていると思う。千歳は良いよ、と自慢している。
- ・空港が近いので、海外や国内の旅行などに行くとき便利である。市外に居住している人にも羨ましがられる。水も美味しい。青葉公園は運動もできて良い。夏はこどもが遊んでいるし、散歩もできる。
- ・介護保険料などの出費が増えていくのに、受け取る年金の額は増えないのが不安である。
- ・住みやすいし治安も良いが、病院と商店が少ない。千歳の市民病院は半日待たないといけないので恵庭に流れている気がする。
- ・こどもが千葉に住んでいるが、空港まで近いので自分で送迎ができる。また、千葉に比べると家賃が安いと思う。駐車場も安い。物価も高くないと思う。
- ・バスがたくさん通っているので便利だと思う。市役所まで 100 円で行けるので便利である。
- ・通学時間帯のバスが少ないという声も聞いている(長都駅行き)。長都駅から JR に乗り継ぐ際に丁度良いバスが少ない。この地域の町内会は、良い町内会だと思う。
- ・千歳川が氾濫したら危ないということでこちらに引っ越した。町内会活動が活発で、人に対しての思いやりがあり、住みやすい。ただ、夜間の飛行機の音にはびっくりする。
- ・最初は飛行機の音にびっくりした。店がいろいろあって便利。
- ・これから先、高齢になってくると動けなくなるので、何人が集まって利用できるタクシーがあると良い。買い物や行事の送迎などをお願いできるタクシーがあると良い。
- ・実家では、福祉弁当(400 円)をお願いすると届けてくれる。このような弁当の宅配サービスがあると良い。
- ・免許を返納したら、ここには住めない。送迎の仕組みは絶対に必要だと感じる。自宅から町内会館が対象となる区域の隅にあるので、自宅から出向くことが負担になっているように感じる。
- ・自衛隊関係の音が響くことがある。
- ・空港が近いのは良い。東京などにも、日帰り出張できる。
- ・気候は軽井沢と同じという言い方をしているが、上品な気候だと思う。
- ・石狩低地東縁断層帯があるので地震は来ると思う。それよりも飛行機の事故の方が心配。
- ・去年の停電の時には、町内会館の上にソーラーパネルがあったが使い方が分からず使えなかった。



- ・ 昨年の地震の際には、臨時の避難場所として町内会館を利用した。町内会で軽トラを出し、拡声機で呼びかけ、毛布は市に借りて、3～4人が町内会館に避難した。指定避難所はコミセンだが、遠い。要支援者の方が避難するなど、一時避難場所に指定してほしいと市に要望している。
- ・ 長都駅の周辺で暗い場所があるので改善してほしい。

○今後も経験や能力を生かしたり、生きがいを楽しみながら生活していくために必要なことは何か。

- ・ ひきこもり対策もふまえ、月に2回は老人クラブの定例会を開催しているが、男性は来る人が少ない。来てもらえるような工夫が必要だと感じる。
- ・ 役員のなり手がいない。世代間の融和が必要。学校行事の中で伝承行事を取り入れるなど（各世代を通した）一貫した取組が必要だと感じる。
- ・ 地区担当職員を配置している自治体もある。配置まではしなくても良いので、行事の際に市役所の幹部職員に参加してほしい。難しいことは言わないので、高い所での作業、力作業など、イベントの時などに手を貸してほしい。
- ・ 高齢者のひとり暮らしへのサービスを、町内会でも考えていきたい。
- ・ 高齢になると除雪が大変なので、支援していただける仕組みがあれば良いと思う。

○千歳市が誇るべきこと、後世に伝えたい「千歳らしさ」など千歳の財産だと思うことは何か。

- ・ 財産だと思うのは、水、緑の公園、青葉公園、ごみのないきれいなまちなど。
- ・ 底まで見えるきれいな川。
- ・ セールスポイントは、新千歳空港―羽田空港間の利用者数が多いこと、支笏湖の透明度、若いまちであること、大規模の学校があるなど。千歳の木（シラカバ、カツラ）花（ツツジ、ハナショウブ）鳥（コウライキジ、ヤマセミ）魚（ヒメマス、サケ）のPRをもっとしても良いと思う。市の花は、あまり市内で見かけない。

○千歳市にあったらいいなと思うものは何か。

- ・ 花や並木の名所をつくってほしい。桜など名所を作ってほしい。
- ・ 観光に力を入れてほしい。
- ・ 国際線を拡充するなど空港の拡大を進め、ハブ化するべきだと思う。
- ・ 恵庭には河川敷が整備されているが、千歳には少ないので、そういうことがあったら良い。
- ・ 高齢化が進む前に町内会の活性化に大々的に取り組むべきだと思う。

8 市外から通勤している市内企業従業員の皆さん

男性3名、女性3名 計6名 全員市外に居住

○千歳のイメージ、住んでいて良いところ、住みづらいところについて

- ・ 苫小牧から千歳に通勤しているが、通勤経路は鹿が多く夜間は危ない。また、トラックも多い。だが、信号がなくて、すいているところは良い。
- ・ 苫小牧から千歳（泉沢向陽台方面）へ向かうには空港線しかなく、車が集中するため、通れなくなると困る。大型車やレンタカーが多く海外の方も増えていて怖い。空港方面から右折待ちするトレーラーが来ると見えづらく曲がるのが大変な所（新千歳空港線と泉沢新千歳空港線が合流するT字路）があるので信号をつけてほしい。
- ・ 札幌から千歳駅まではＪＲで、千歳駅から向陽台まではバスで、バス停から勤務地である工場までは歩きで通勤している。時間帯によっては、うまく乗り継ぎができない。バスは30分に1本しかない。
- ・ ＪＲを使うと、札幌の自宅から1時間半かかるので、ＪＲで通うのは難しい。
- ・ 自宅が北広島インターチェンジから5分と近く通いやすい。千歳市内の渋滞にあわなくてよい。
- ・ 通勤時間は札幌の自宅から車で1時間少々かかる。公共交通機関だと1時間半強かかるので飲みに行く機会が減った。千歳市にお金を落としていないなと感じる。ＪＲ千歳駅に行くアクセスが少ない。
- ・ 泉沢新千歳空港線にある中央分離帯の植栽で、見通しが悪い。自宅がある苫小牧からのバスは、空港行きか札幌行きしかないなのでバスは利用できない。ホテルグランテラス千歳前の36号線の交差点が混んでいる。また、3車線なのでレーンが分かりにくい。
- ・ 市役所に駐車して飲みに行けるのは良いが、「目的外の利用は～」と看板にあり、駐めづらい。
- ・ グリーンベルトの地下に駐車場があることがあまり知られていない。タウンプラザの「ピピピちとせ」の利用には便利だと感じる。



○千歳は、暮らしの場として考えるとどうか。

- ・ 千歳は苫小牧と比べると、札幌への交通の便は良いと思うが、家賃や土地が高い。利便性を考えると、イオンの近くなど買い物環境が充実している地域が、住む場所として選択肢に入る。向陽台地区も考えたことがあるが、交通の便が良くないと思い、やめた。
- ・ 現在は札幌から通っているが通勤時間がかかっているため、恵庭か千歳かでひとり暮らしも検討している。空港から会社に真っ直ぐ来るバスがあるといい。
- ・ 夫婦2人でフルタイム勤務なので、札幌の親の近くに住まなければならない。千歳から札幌へ通えるというところに力を入れてはどうか。小さい時から千歳を好きになってもらえる取り組みなどをするのも良いと思う。若い人が千歳に戻ってくれるようなまちづくりが大事だと思う。Ｕターンされないまちは高齢化する。
- ・ インターチェンジから近く、会社もインターチェンジに近いので住む場所を大曲にした。徒歩5分以内に大きな店があったことも理由としてある。
- ・ 住む場所として千歳を選ばなかったのは、家賃が高かったからである。将来も、子育て（教育）のことを考えると千歳は選択肢には入らない。幼児が通える教室が少なく、進学のことを考えると難しい。子育てを頑張っていると言う割には教育にあまり力を入れているように見えない。
- ・ 道外から転入する子も多く勉強ができる子が多いので、刺激になって良いのではないかと。札幌に行くことを考えると千歳も苫小牧も同じだと感じる。千歳は、乳幼児の医療費助成の所得制限がないのは良い。苫小牧にはイオンがあるが、同規模のものが千歳にあると良い。

○千歳でアピールすべきもの、良さを生かした商品開発へのアイデアなどについて。

- ・千歳というより支笏湖というイメージが強いが、チップはどうか。カルビーの工場もあるので、チップでポテトチップをつくってみるなど。
- ・B級グルメがあるといい。卵を使った千歳バーガーはあるが、あまり浸透していないように感じる。
- ・札幌では、「鵜川産ししゃも」などは聞くが、「千歳産チップ」は聞かない。千歳の居酒屋でも千歳産のものを見ない。
- ・白老の卵は有名でインパクトがあるが、千歳の卵は知られていない。
- ・恵庭はおしゃれなカフェが多いというイメージがある。千歳にも、そのようなイメージがほしい。
- ・卵とキッコーマンのコラボはできないか。居酒屋のメで卵を使った料理を出すなど。
- ・卵のゆるキャラである「たまりん」と「たまらん」を活用して、卵をPRしたらいいと思う。
- ・目玉となるイベントを開催したら良いと思う。アクセスは良いので、卵型のドームなど、イベント会場があればいいと思う。
- ・通過型ではなく、北海道に来たら千歳に寄らなきゃ！というような千歳になることが大事。レラでコンサートを開催してはどうか。
- ・観光客が寄りたくなる場所が必要。アスリートも走っているので、合宿には良い場所だと思う。

9 市内企業に勤務する外国人従業員の皆さん

男性2名、女性4名 計6名 来日して約1年、フィリピン国籍

○千歳市での生活について

- ・鉄道で札幌に行く時に、バスの乗り方が分からない。行きたいところに、バスでどのように行くのかが分からない。
- ・全体的に、英語表記が少ないので増やしてほしい。外食時もメニューに英語表記がないと、料理の写真で判断し、指で差して注文する。
- ・スーパーにある食料品の値段が高い。
- ・バスの料金が安い。また、向陽台のバスは、ＩＣカードが使えない。
- ・最初は雪がきれいだな、と思うが、慣れてしまうと、とにかく寒い。道路も滑る。
- ・空港に近いのは良い。



○家の周りに住んでいる人と交流することはあるか。

- ・会えばあいさつをする程度である。

○日本人の印象はどうか。

- ・やさしい。分からない時は教えてくれる。

○休みの日は何をして過ごすか。

- ・自分の部屋で、携帯電話でアニメを見ている。
- ・千歳だと、リサイクルショップ、トライアル、レラ、イオン（買い物、ゲームコーナーなど。自国への送金もイオンからする）へ行く。
- ・札幌に行く（札幌駅周辺、大通、すすきのなど）。
- ・千歳には遊ぶ所がない。

○どんな「遊ぶところ」があると良いと思うか。

- ・函館蔦屋書店のようなところ。
- ・ゲームセンターやスターバックス。
- ・フィリピンの「ジョリビー/Jollibee」のようなファストフード店（日本には東京に1件ある）。
- ・バスケットボールができる場所（体育館）。
- ・ジム（身体を鍛えたい）。

○好きな日本の食べ物は。

- ・ラーメン、すし、ジンギスカン。
- ・辛いものは大丈夫だが、わさびと納豆は苦手である。

- 生卵を食べることがあるか
 - ・ある。すき焼きや牛丼に入れる。
 - ・日本の卵はおいしい。自国では、生卵を食べない。

- 自国へのお土産は
 - ・ルタオのチーズケーキ。
 - ・もりもとのお菓子。

- 日本国内で行った所、今後行きたいところは。
 - ・北海道外では、東京、横浜、京都。
 - ・北海道内では、富良野、美瑛（青い池）、小樽、室蘭、苫小牧、北竜町（ひまわり）など。
 - ・網走に行ってみたい（芝桜を見たい）
 - ・スキーは楽しそうだが、危ないと言われている。
 - ・友人（外国人）には、花が好きな人が多いように感じる。SNSでも写真を撮って発信している。

- 千歳市のイベントに行ったことがあるか。
 - ・「向陽台桜まつり」に行った。開催は人から教えてもらった。
 - ・氷濤まつりにも行った。

- 「千歳」は、フィリピンでは知られているか。
 - ・「北海道」「札幌」は知られているが、「千歳」は知られていない。

- 英語表記が少ないとのことだが、今まで行った道内の地域で、英語表記が多いと思ったところはないか。
 - ・ない。どこも足りないと思う。
 - ・分からない時には、携帯で調べる。
 - ・セブンイレブンなどWi-Fiが使えるところは便利。

- 千歳市のまちづくりへの意見について
 - ・京都では、「1日乗車券」などがあり、1日や2日、定額でバスに乗り放題のパスがある。そのようなものを作ってほしい。観光客にも喜ばれると思う。
 - ・ジェットコースターのような遊具がある、遊園地があると良い。